



# ふくし総合相談窓口



じゅう そう てき し えん たい せい せい び し ぎょう

～「重層的支援体制整備事業」をスタートしました～

お悩み **なんでも** ご相談ください!



相談したいことが  
いっぱいあって、  
まとまらない…

父親の介護と  
育児もあって、  
就労できない…



お金のことで頭  
がいっぱい…。  
他にも色々あるのに…



働きたいけど…  
何から始めたら  
いいのかな。



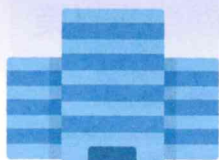
どこに相談  
したらいいか  
分からない…



**相談は無料です。**

ひとりで悩まずご相談ください!  
自分のこと、ご近所のことなどで心配  
なことや困っていることなど、  
なんでもご相談ください。

ふくし総合相談窓口(社会福祉法人 鹿角市社会福祉協議会内)



〒018-5201 鹿角市花輪字下花輪86番地2

【電話番号】 0186-30-1555 【メール】 fukushinosudan@ink.or.jp

【ご相談時間】 月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

# 重層的支援体制整備事業とは？

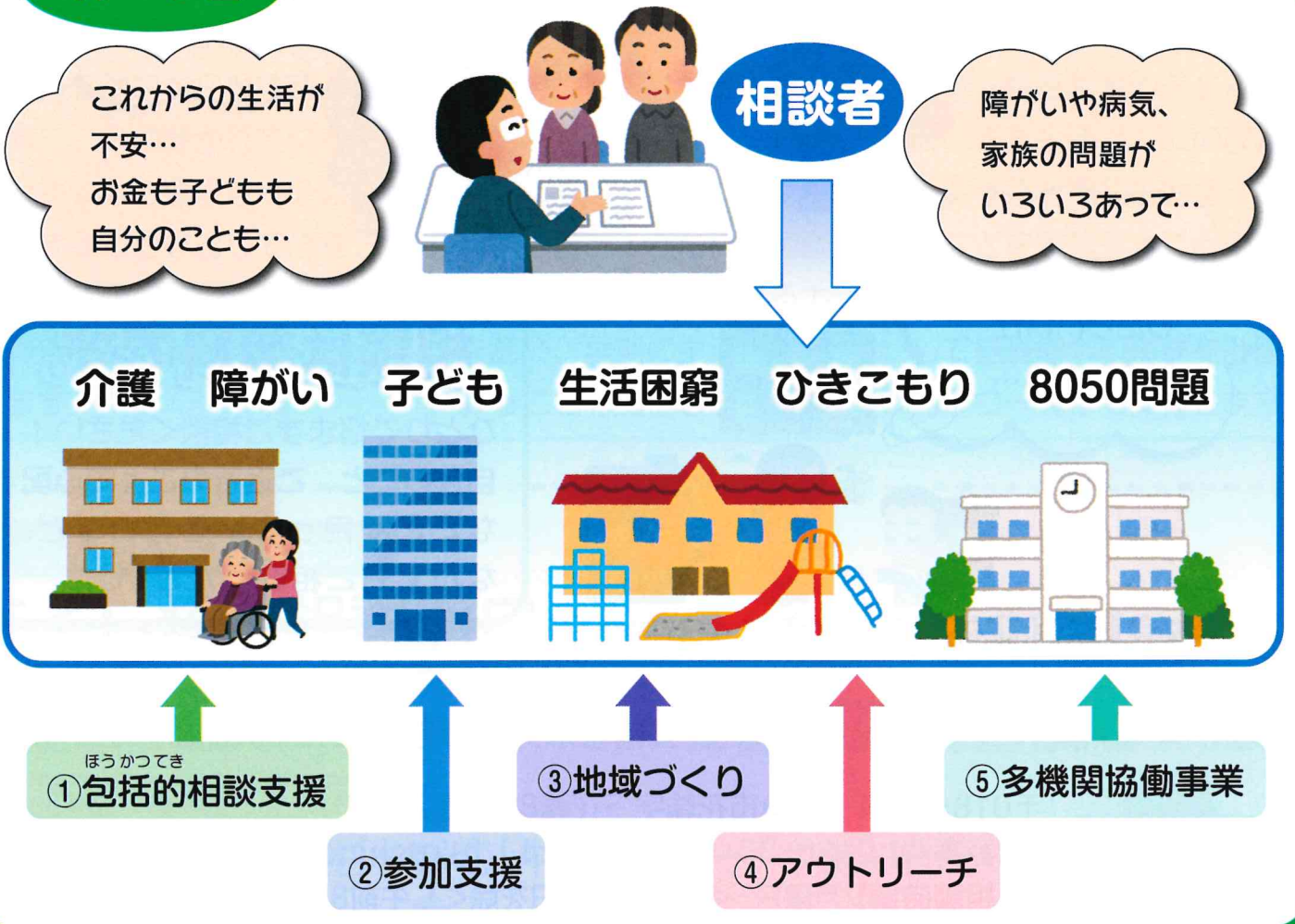
少子高齢化および人口減少が急速に進行する中で、世帯構成や暮らし、生活の変化、多様化などにより、家族や地域住民同士のつながりが希薄化し、複雑化・複合化した福祉的課題を抱える事案や制度の狭間にある課題が顕在化しています。

こうした中、社会福祉法の改正に伴い、「属性を問わない相談支援」、「参加支援」および「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施する『重層的支援体制整備事業』が創設されました。

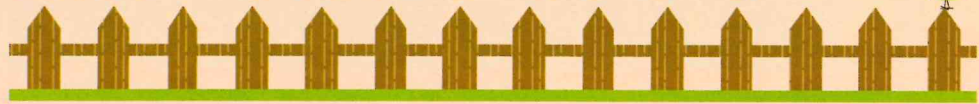
鹿角市においては、これまでの取り組みを活かしながら、ひきこもりや8050問題等の複合・複雑化した課題に対して、介護・障がい・子ども・困窮の各分野における支援事業をスムーズに実施し、相談者に寄り添った伴走支援を行うことで「地域共生社会の実現」を目指します。

## こんな時に、 お気軽にご相談ください！！

### イメージ図



# こんな相談にも対応しています



## 【困りごとの例①】

### ひとり親支援

## 母子家庭から病気と借金についてのSOS!!



母子家庭の母親が病気で倒れてしまい、  
職場復帰が難しい状況になる。

一人娘は高校を卒業し、今年の春から働きだしたばかり…。  
母親名義の住宅ローンや教育ローンがあるが、  
娘の給料だけでは返済が困難である。

入院中の病院から市役所に連絡があり、  
その後、“ふくし総合相談窓口”へつながる。



### 対応例

関係者で現状を把握・情報共有。母親は傷病手当金の手続きを取ったが、ローンの返済は困難であることから弁護士に債務整理を依頼。

世帯収入のうち、生計を圧迫せず支払える家賃の額を話し合った結果、市営住宅に入居決定となる。その後も、家族に寄り添いながら、継続的に支援している。

## 【困りごとの例②】

### 8050問題

## 高齢の母親に定期訪問する中で…

脳梗塞を患い左半身麻痺の母親が、介護サービスを利用している。  
母親がヘルパーに「10年くらい就労していない息子がいる」と打ち明ける。  
話を聞くと、ここ5年は地域の行事にも参加しなくなったという。  
母親の年金だけで生活しており、これからの生活に不安もあるとのこと。  
ヘルパーから相談を受けた担当のケアマネジャーから、  
“ふくし総合相談窓口”へつながる。



### 対応例

保健師と生活困窮支援担当者(※2)が  
自宅を訪問。



息子から「アルバイトから始めてみたい」との声が聞かれ、ハローワークに同行。一緒にアルバイト先を検討し、採用となる。「いずれは、前のように働き出たい」と意欲も出ており、一緒に目標を立てながら、継続的に支援している。

※2、生活困窮支援担当者とは。経済的な困りごとを抱える世帯の支援を行っている相談員のことを指しています。

# 5つの事業

## ① 包括的相談支援

各相談支援機関が、本人や世帯の属性に関わらず相談内容を受け止め、専門の相談支援機関と連携した支援を行い、複雑化・複合化した事案に対し、協働により課題を解決する体制を作ります。

アウトリーチ（訪問）を通じた早期の発見や、支援機関や地域による見守り体制のもと、継続的な伴走支援を行います。



## ★包括的相談支援事業実施機関★

施設名称	所在地・連絡先
花輪・尾去沢地域包括支援センター	花輪字下花輪86番地2 TEL：0186-22-0502
十和田地域包括支援センター	十和田毛馬内字毛馬内62番地1 TEL：0186-25-8264
大湯地域包括支援センター	十和田大湯字桂ノ沢1番地3 TEL：0186-37-2088
八幡平地域包括支援センター	八幡平字小山50番地 TEL：0186-22-4012
障がい者総合サポートセンター	花輪字上中島93番地 TEL：0186-30-1088
こども家庭センター	花輪字下花輪50番地 TEL：0186-30-0265
子ども未来センター	花輪字八正寺13番地 TEL：0186-30-0855
社会福祉法人 鹿角市社会福祉協議会	花輪字下花輪86番地2 TEL：0186-30-1555

## ② 参加支援

ご本人やその世帯のニーズ等を踏まえ、既存の社会資源を活かして社会とのつながり作りや、つながりを回復するための社会参加支援、就労準備支援を行います。

本人や世帯の課題などを把握しながら、参加支援メニュー（地域の社会資源）をコーディネートしマッチングを行うほか、既存の事業・活動を行っている行政や団体等に働きかけ、本人が望む参加支援メニューを開拓します。

### ③地域づくり

地域住民同士が交流できる場や居場所を確保し、交流や参加を通して、「学びの機会」を生み出し、地域の社会活動活性化を図るための支援を行います。

介護、障がい、子ども、困窮の各分野の事業や地域行事等を活かしつつ、世代や属性を超えて交流できる場や居場所の確保を進めます。

### ④アウトリーチ(訪問支援)

課題や困りごとを抱えていても相談できずにいる方や、必要な支援が届いてない方・世帯に支援を届ける事業を実施していきます。

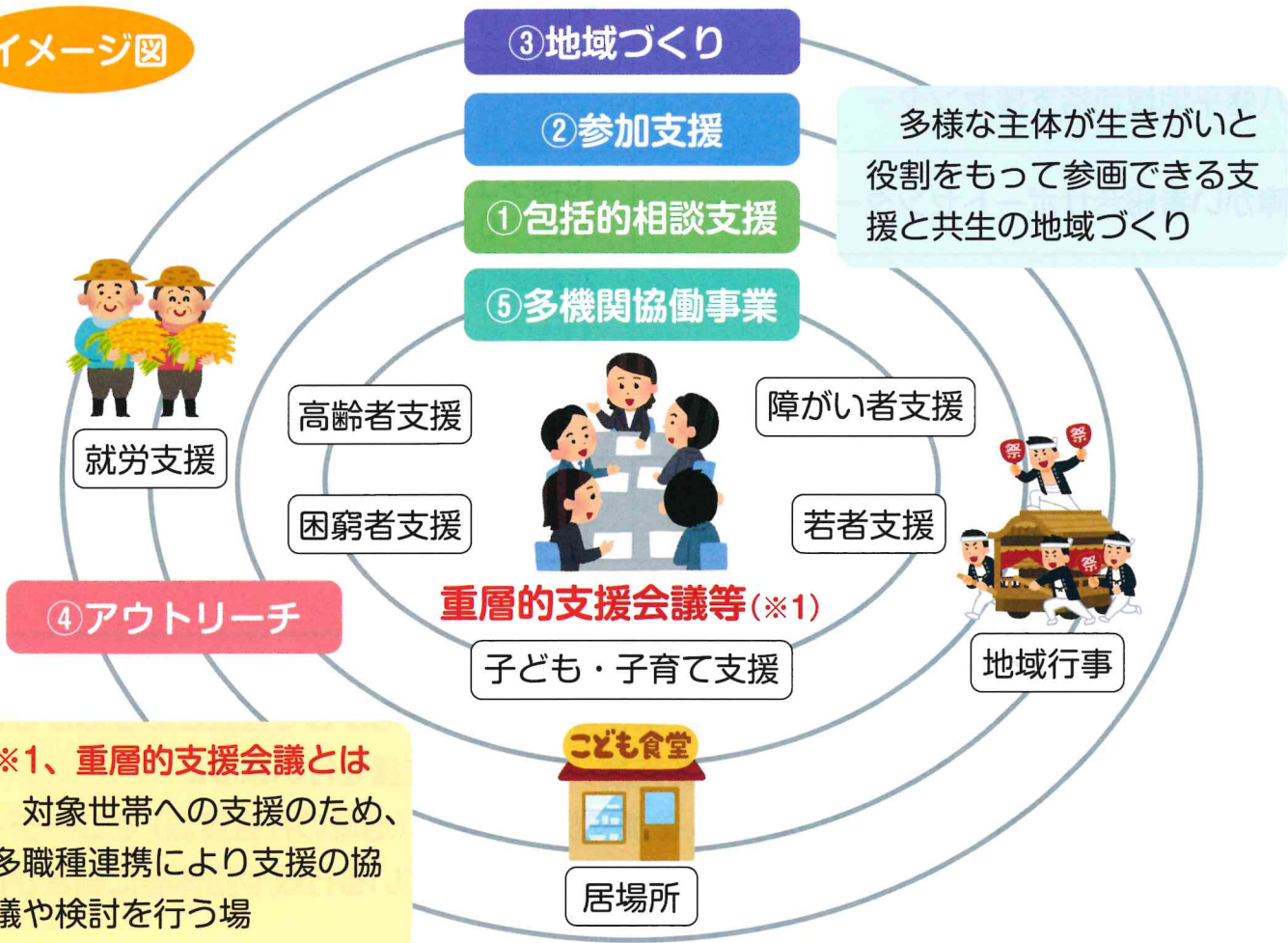
関係機関や地域住民等とのネットワークや連携を通して情報収集し、複雑化・複合化した課題を抱える人や世帯を把握し、訪問等を行いながら課題解決に向けた支援につなげます。

### ⑤多機関協働事業

ほうかつぎ  
包括的相談支援等にて把握された相談内容のうち、複雑化・複合化し、単独の支援機関や支援機関同士の連携だけでは解決が困難な事案に対して支援を行います。

複雑化・複合化した事案について、支援機関から挙げられた課題の把握や支援の方向性の調整、支援機関の役割分担など、課題解決に向けたサポートを行います。

#### イメージ図



※1、重層的支援会議とは  
対象世帯への支援のため、  
多職種連携により支援の協  
議や検討を行う場

# このほか、鹿角市社会福祉協議会では 下記の事業も実施しています。

## 鹿角市成年後見支援センター事業

成年後見制度の利用が必要であるかを検討し、今後の方向性について一緒に考えていきます。また、成年後見制度や福祉サービス利用援助事業に関する相談をお受けしています。



## 権利擁護センター事業

### ①日常生活自立支援事業

判断能力が弱まってきた高齢者や知的障がい者、精神に障がいのある方が、住み慣れた地域で安心して生活できるようにご本人の意思をもとに「福祉サービスの利用援助」、「日常的金銭管理サービス」、「書類等の預かりサービス」を実施しています。

### ②成年後見制度法人後見事業

権利擁護センターを運営している当会が、家庭裁判所から「成年後見人」等に選任された場合に本人の支援を行います。

## 自立相談支援事業

生活困窮者の相談に広く対応し、当該生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じてそれぞれの状態にあった支援計画の作成などを包括的に行います。

## 家計改善支援事業

家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにすることで相談者の生活再生に向けた意欲を引き出すとともに、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活再生されることを支援します。

## 就労準備支援事業

ひきこもりや生活困窮者等の方に対し、早期就労に向けた就業相談やアドバイス、また生活リズムの改善に関する専門的な助言・指導などを実施することで、一般就労に従事する準備として基礎能力の形成を計画的かつ一貫して支援します。

## ◎お問い合わせ先◎

**ふくし総合相談窓口** (社会福祉法人 鹿角市社会福祉協議会内)

〒018-5201 鹿角市花輪字下花輪86番地2

【電話番号】 0186-30-1555 【メール】 [fukushinosoudan@ink.or.jp](mailto:fukushinosoudan@ink.or.jp)

## ◎ご相談時間◎

月曜日～金曜日(祝祭日を除く) 午前8時30分～午後5時15分